

学校だより



いちいの木



平成28年2月号

小山町立須走小学校
校長 金澤 勝

学校教育目標「ふるさと 富士山に 学ぶ子」



如月に 学びを ひろげる 須走っ子

1月以降何度か降った雪が、まだグラウンドに残っています。立春を過ぎ、暦の上では春ですが、須走の春はまだ先のようにです。閏年で今月は29日までであり1日得した気分ですが、本格的な春が子どもたちにとってかがやきに満ち、学びの花をひろげる充実した時になるよう1日1日を大切に過ごしたいものです。

授業参観・懇談会・・・ありがとうございました。

子どもたちの様子はいかがでしたか。1年間の学びの成果をご覧いただけたでしょうか。仲間と学びそして歩んできた1年です。次年度のよりよい成長につなげたいと思います。懇談会では、学年PTAの役員決めもありました。ご協力ありがとうございました。



お知らせとお願い（再）

現在各学校では、平成28年度の学級数を確定する重要な時期にあります。1, 2名の違いで学級数が変わる状況です。今後、急な転出決定や転出の可能性が出てきた場合は、早急に担任にお知らせください。また、転入の情報がありましたら同じくお知らせください。よろしくお願いいたします。

富士山の日

2月23日は「富士山の日」です。須走小の学校教育目標は「ふるさと富士山に学ぶ子」です。須走小は転出入の多い学校ですが。子どもたちは地域の行事に参加したり、総合的な学習で富士山のことを学んだりする機会が多くあります。縁あってこの地に来られた方は富士の麓の須走を是非第二のふるさととして受け止めていただけたらと思います。

交通安全リーダー講習会1月27日

来年度、交通安全リーダーになる5年生を対象に、交通安全についての講習会を開きました。交通ルールや通学路の危険箇所等について再認識しました。先日降った雪で路面が滑りやすかったり、寒さから体が縮こまり、安全確認の視野がせまくなったりします。この機会を捉え、交通安全について気持ちを新たにすることは大切です。年度末に向け、大人も子どもも、交通安全に気を付け過ごすように心がけたいものです。

右を見て左を見てもう一度右を見てからわたしましょう（過去の標語より）

須走小学校の様子は、ホームページからもご覧になれます

寒さに負けない須走っ子！

1月18日の臨時休校後、運動場の雪がなかなか解けず、寒い日が続いています。それでも子どもたちは元気いっぱい、自分たちで工夫して楽しんでいるようです。



残った雪で遊ぶ子どもたち



体育館で活動する子どもたち



読書に熱中する子どもたち

1/22(金)スキー・スケート教室

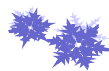
晴天に恵まれたスキー・スケート教室、1・2年生は富士吉田の富士急ハイランドへ、3・4・5・6年生はカムイみさかスキー場へ出かけました。初めてスキーをはく子、初めて氷の上に立つ子、おそろおそろの子もいましたが、インストラクターの丁寧な指導の下、午後には笑顔で楽しむ姿が見られました。子どもの吸収力の高さに驚くばかりです。



ウィンタースポーツは日本中どこでも経験できるというものではありません。また、滑る感覚は子どもの時に経験することが大切である、という話も耳にします。この経験が子どもたちの生涯スポーツの一助になればと考えます。



お子さんから「連れて行って！」とせがまれることがあるかもしれませんね。



受け継がれていく伝統

早いもので平成27年度もまとめの時期を迎えています。3月には6年生がこの須走小学校を巣立っていきます。6年生は現在、卒業に向け、中学校生活に向け、最後の仕上げに全力を注いでいるところです。同時に今まで6年生が努めてきた多くの仕事を下学年に引き継いで行かなくてはなりません。

金管バンドについては6年生が5年生に個々に教えているところです。また、委員会活動については、来年度5年生になる4年生が6年生にアドバイスしてもらいながら体験活動を行っています。須走小学校の伝統は確実に受け継がれていきます。

先生たちも勉強しています！

1月29日(金)、静岡県総合教育センターの松本先生をお招きし、研修会を実施しました。よりよい授業を目指して御指導を受けました。このような研修を年間通じて計画的に実施しています。

今年度はユニバーサルデザインの考え方に基づいた授業のあり方について研修してきました。



2/9 家庭教育学級 閉講式



38人でスタートした今年度の家庭教育学級、10回目は閉講式・給食試食会でした。

校長先生から全員に修了証書が手渡され、今年度の事業報告がありました。出席者の皆さんの感想発表には、参加した皆さんの素直な思いが伝わってきました。楽しい活動を通して多くの皆さんと親交を深めることができたこと、普段はできない貴重な体験をさせていただいたことなど、須走ならではの工夫された活動の意義深さを、改めて実感させられました。

学級生皆さんで工夫する須走小学校の家庭教育学級の発展を願わずにはられません。

5年間の長きにわたって委員長を務められたい方さん、長い間本当ありがとうございました。会の中での感謝の寄せ書きが贈られました。

